



## Cisco UCS Manager 4.0 の権限

初版：2018年8月14日

最終更新：2019年1月7日

### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>





## 目次

---

第 1 章	<b>ロールベース アクセス コントロールと権限 1</b>
	ロールベース アクセス コントロールと権限 1

---

第 2 章	<b>Cisco UCS Manager 4.0 の権限 3</b>
	Cisco UCS Manager 4.0 の権限 3

---

第 3 章	<b>廃止された権限 19</b>
	廃止された権限 19

---

第 4 章	<b>アップグレードとダウングレード 21</b>
	アップグレードとダウングレード 21

---

第 5 章	<b>関連資料 23</b>
	関連資料 23





# 第 1 章

## ロールベース アクセス コントロールと権限

---

- [ロールベース アクセス コントロールと権限 \(1 ページ\)](#)

### ロールベース アクセス コントロールと権限

ロールベースアクセスコントロール (RBAC) は、ユーザのロールとロケールに基づいてユーザのシステムアクセスを制限または許可する方法です。ロールによってシステム内でのユーザの特権が定義され、ロケールによってユーザがアクセス可能な組織 (ドメイン) が定義されます。

Cisco UCS Manager では、ユーザに特権を直接割り当てません。代わりに、1 つ以上の特権を含むロールをユーザに割り当てます。ただし、ユーザにどのロールを割り当てるべきかを理解するには、そのロールに含まれる各特権がどのシステムリソースへのアクセスをユーザに許可するかを知っておく必要があります。

たとえば、Engineering および Finance のロケールが設定されている企業において、Engineering ロケールでサーバ管理者のロールが割り当てられているユーザは、Engineering ロケールのサーバ設定を更新することはできますが、Finance ロケールのサーバ設定は更新できません。ユーザが Finance ロケールのサーバ設定を更新できるようにするには、そのユーザに該当するロケールも割り当てる必要があります。





## 第 2 章

# Cisco UCS Manager 4.0 の権限

- [Cisco UCS Manager 4.0 の権限 \(3 ページ\)](#)

## Cisco UCS Manager 4.0 の権限

### AAA (aaa)

この特権は、認証、許可、アカウントिंगに関連するプロビジョニング操作をユーザに許可します。これには、ユーザおよびロールの管理と、管理インターフェイスに公開されるサービスの設定が含まれます。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 通信ポリシーがローカルで解決されるか、または UCS Central で解決されるかの設定。
- キーリングの設定。信頼できる認証局の証明書のインポート。証明書の生成とインポート。
- ユーザ、ロール、ユーザロケール、ユーザセッション、ログインバナー、認証ドメイン、認証プロバイダー (LDAP、RADIUS、TACACS) の設定。
- DNS プロバイダーと DNS ドメインの設定。
- UCS 管理接続 (HTTP、HTTPS、SSH、telnet、CIM、WS-MAN、イベントチャネルセキュリティ) の設定
- SNMP ポリシー、SNMP ユーザ、SNMP トラップの宛先の設定。

### 管理者 (admin)

この特権は、Cisco UCS Manager のすべての操作へのフルアクセスをユーザに提供します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- この特権では、すべての操作にフル アクセスできます。

### 外部 LAN 設定 (ext-lan-config)

この特権は、イーサネット境界ポート、VLAN、LAN PIN グループ、イーサネット SPAN セッション、LAN ポリシー、および管理インターフェイスなどの、ファブリック インターコネクトの LAN 設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- インバンド CIMC プロファイルの設定。
- MAC エージングプロパティの設定。イーサネットのエンドホストモードまたはスイッチングモードの指定。VLAN 圧縮のイネーブル化/ディセーブル化。
- イーサネット リンク プロファイルと LACP ポリシーの設定。
- ファブリック インターコネクトのシステム名の設定。
- サーバアダプタのイーサネット/FC/iSCSI ポートおよびポート チャネルのイネーブル化/ディセーブル化。ポートまたはポート チャネル ラベルの設定。
- イーサネット モニタリング セッション (SPAN) の設定。
- ファブリック インターコネクト上のイーサネット境界ポートの設定。境界ポートに対する VLAN の追加または削除
- ファブリック インターコネクトまたは IO モジュールのイーサネットポートのイネーブル化/ディセーブル化。ポート ラベルの設定。
- VLAN と VLAN グループの設定。
- イーサネット PIN グループの設定。
- DNS プロバイダーと DNS ドメインの設定。
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定。
- ファブリック インターコネクトでの管理インターフェイス (IPv4 と IPv6) の設定。
- 管理インターフェイスのモニタリング ポリシーの設定。
- NetFlow ポリシー、エクスポート、およびコレクタの設定。

### 外部 LAN ポリシー (ext-lan-policy)

この特権は、イーサネット境界ポート、VLAN、LAN PIN グループ、イーサネット SPAN セッション、LAN ポリシー、および vNIC/vHBA 配置ポリシーなどの、ファブリック インターコネクトの LAN 設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- ファブリック インターコネク ト上のイーサネット境界ポートの設定。境界ポートに対する VLAN の追加または削除
- ファブリック インターコネク トまたは IO モジュールのイーサネット ポートのイネーブル化/ディセーブル化。ポート ラベルの設定。
- インバンド CIMC プロファイルの設定。
- MAC エージング プロパティの設定。イーサネットのエンドホストモードまたはスイッチング モードの指定。VLAN 圧縮のイネーブル化/ディセーブル化。
- VLAN と VLAN グループの設定。
- イーサネット PIN グループの設定。
- イーサネット リンク プロファイルと LACP ポリシーの設定。
- vNIC/vHBA 配置の作成/変更/削除。
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定。
- NetFlow ポリシー、エクスポート、およびコレクタの設定。
- サーバアダプタのイーサネット/FC/iSCSI ポートおよびポート チャネルのイネーブル化/ディセーブル化。ポートまたはポート チャネル ラベルの設定。
- イーサネット モニタリングセッション (SPAN) の設定。

#### 外部 LAN QoS (ext-lan-qos)

この特権は、イーサネットおよびファイバチャネルのためにサービスの QoS クラスを設定し、イーサネット MTU を設定することをユーザに許可します。

##### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 ext-san-qos から継承されるすべてのタスク

#### 外部 LAN セキュリティ (ext-lan-security)

この特権は、NTP プロバイダーと、日付/時刻ゾーンの設定をユーザに許可します。

##### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- NTP プロバイダー、日付/時刻ゾーンの設定。

### 外部 SAN 設定 (ext-san-config)

この特権は、FC/FCoE 境界ポート、VSAN、SAN PIN グループ、およびファイバチャネル SPAN セッションなどの、ファブリック インターコネクットの SAN 設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 特権 ext-san-policy から継承されるすべてのタスク

### 外部 SAN ポリシー (ext-san-policy)

この特権は、FC/FCoE 境界ポート、VSAN、SAN PIN グループ、およびファイバチャネル SPAN セッションなどの、ファブリック インターコネクットの SAN 設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- ファイバチャネルのモニタリングセッションの設定。
- ファブリック インターコネクットのファイバチャネルおよび FCoE ポートの設定。FC ポートへの VSAN の追加/削除。FCoE ネイティブ VLAN の設定。
- 仮想 WWN アドレスの有効な範囲の設定。
- VSAN の設定。
- サービス プロファイル内のストレージ接続の設定。
- ストレージ接続ポリシーの作成/変更/削除。
- ファイバチャネルのエンドホストモードまたはスイッチングモードの指定。FC トランキングモードの指定。
- ファイバチャネル PIN グループの設定。

### 外部 SAN QoS (ext-san-qos)

この特権は、イーサネットおよびファイバチャネルのためにサービスの QoS クラスを設定し、イーサネット MTU を設定することをユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- Call Home ポリシーの設定。障害発生時に Call Home イベントを送信するために使用します。
- 障害ポリシーがローカルで解決されるか、または UCS Central で解決されるかの設定。
- 障害の確認応答、障害ポリシーの設定（フラッピング間隔、ソーク間隔、クリア/確認応答処理、制限、保持）。

## 障害 (fault)

この特権は、障害ポリシー、Call Home ポリシー、および障害抑制ポリシーの設定をユーザに許可します。ユーザは、Cisco UCS Manager で障害を確認することもできます。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 障害ポリシーがローカルで解決されるか、または UCS Central で解決されるかの設定。
- Call Home ポリシーの設定。障害発生時に Call Home イベントを送信するために使用します。
- 障害の確認応答、障害ポリシーの設定（フラッピング間隔、ソーク間隔、クリア/確認応答処理、制限、保持）。

## サービス プロファイルの計算 (ls-compute)

この特権は、サービスプロファイルのほとんどの部分の設定をユーザに許可します。ただし、ユーザは vNIC または vHBA を作成、変更、または削除できません。この特権を使用して、サーバ、ネットワーク、およびストレージのプロビジョニングの各アクティビティ間の強力な分離を強制できます。たとえば、ネットワーク管理者は vNIC を作成することができ、ストレージ管理者は vHBA を作成することができます。サーバ管理者はサービスプロファイルの他の要素をすべて設定することができます。

### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サービスプロファイルの vNIC/vHBA 配置の設定。
- vHBA イニシエータ グループの設定。
- サービスプロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- ストレージプロファイルの設定。サービスプロファイルへのストレージプロファイルの割り当て。
- ローカルストレージポリシー（ディスクと LUN）の作成/変更/削除。
- ローカルディスク、ローカル LUN、およびリモート LUN でのメンテナンスタスクの実行。
- サービスプロファイル/テンプレートの作成/変更/削除。サービスプロファイルへのポリシーの割り当て。サービスプロファイルの保留中タスクの確認。
- サービスプロファイルの関連付けと関連付け解除。
- サービスプロファイルの BIOS ポリシーの設定。
- スケジュールの設定。スケジュールを使用して、将来に一度だけ実行するタスクまたは定期的に実行するタスクをトリガーできます。
- サービスプロファイルのメンテナンスポリシーの作成/変更/削除。

- サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- サービス プロファイルへの usNIC ポリシーの割り当て。
- VMQ ポリシーの設定。
- サービス プロファイル内でのサービス プロファイルのダイナミック vNIC の作成/変更/削除。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディア ポリシーの設定。
- 電源ポリシーと電源配置の設定。
- インバンド CIMC IP 接続の設定。
- iSCSI ブート パラメータの設定。

### サービス プロファイルの設定 (ls-config)

この特権は、サービス プロファイルの設定と、VM-FEX 環境の分散仮想スイッチ (DVS) の設定をユーザに許可できます。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- vNIC が明示的に定義されていない場合の vNIC の動作ポリシーの設定。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- サービス プロファイル内で vNIC と vHBA が明示的に定義されていない場合に vNIC/vHBA をハードウェアから継承するかどうかの指定。
- FC グループ テンプレートの設定。
- サービス プロファイル/テンプレートの作成/変更/削除。サービス プロファイルへのポリシーの割り当て。サービス プロファイルの保留中タスクの確認。
- サービス プロファイルの BIOS ポリシーの設定。
- 分散型仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て。
- サービス プロファイルのメンテナンス ポリシーの作成/変更/削除。
- サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定。
- サービス プロファイルの iSCSI vNIC の設定。
- LAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイルの vNIC の設定と vNIC での VLAN の追加/削除。
- サービス プロファイルの vNIC/vHBA 配置の設定。

- ストレージプロファイルの設定。サービスプロファイルへのストレージプロファイルの割り当て。
- ローカルストレージポリシー（ディスクと LUN）の作成/変更/削除。
- ローカルディスク、ローカル LUN、およびリモート LUN でのメンテナンスタスクの実行。
- SAN 接続ポリシーの設定。サービスプロファイルの vHBA の設定と、vHBA での VSAN の追加/削除。
- vHBA が明示的に定義されていない場合の vHBA の動作ポリシーの設定。
- サービスプロファイルの関連付けと関連付け解除。
- スケジュールの設定。スケジュールを使用して、将来に一度だけ実行するタスクまたは定期的に実行するタスクをトリガーできます。
- サービスプロファイル内でのサービスプロファイルのダイナミック vNIC の作成/変更/削除。
- VMware vCenter 暗号キーの設定。
- サービスプロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアポリシーの設定。
- 電源ポリシーと電源配置の設定。
- インバンド CIMC IP 接続の設定。
- iSCSI ブートパラメータの設定。
- サービスプロファイルの vNIC ストレージイニシエータ autoconfig ポリシーの設定。

### サービスプロファイル設定ポリシー（ls-config-policy）

この特権は、ホストファームウェアパッケージ、ローカルディスクポリシー、ブートポリシー、および Serial over LAN ポリシーなどの、サービスプロファイルに適用されるポリシーの設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サービスプロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- イーサネットアダプタポリシー（イーサネットと iSCSI）の作成/変更/削除。
- ローカルストレージポリシー（ディスクと LUN）の作成/変更/削除。
- FC アダプタポリシーの作成/変更/削除。
- サービスプロファイルの関連付けと関連付け解除。
- 分散型仮想スイッチへのポートプロファイルの割り当て。

- サービス プロファイルのメンテナンス ポリシーの作成/変更/削除。
- サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- 管理ファームウェア パッケージの作成/変更/削除。この機能は廃止されました。
- Serial over LAN ポリシーの設定。
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定。
- VMware vCenter 暗号キーの設定。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディア ポリシーの設定。
- 電源ポリシーと電源配置の設定。
- サービス プロファイルのブート ポリシーの設定。
- iSCSI 認証プロファイルの設定。

#### サービス プロファイルの Ext アクセス (ls-ext-access)

この権限で、サービス プロファイル エンド ポイントのアクセスが可能です。

#### サービス プロファイルのネットワーク (ls-network)

この特権は、サービス プロファイルの vNIC に適用されるネットワーク ポリシーおよびネットワーク要素の設定をユーザに許可します。サービス プロファイルに影響を与えるサーバポートなどの他のネットワーク要素も設定できます。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- vNIC が明示的に定義されていない場合の vNIC の動作ポリシーの設定。
- vNIC テンプレートの設定。
- サービス プロファイルのダイナミック vNIC ポリシーの作成/変更/削除。
- ファブリック インターコネクタでのイーサネット サーバポートの設定。
- イーサネット アダプタ ポリシー (イーサネットと iSCSI) の作成/変更/削除。
- ネットワーク制御ポリシーの作成/変更/削除。
- VM-FEX ポート プロファイル ポリシーの設定。
- 分散型仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て。
- VLAN と VLAN グループの組織の権限の設定。
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定。
- VMQ ポリシーの設定。

- サービス プロファイル内でのサービス プロファイルのダイナミック vNIC の作成/変更/削除。
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定。
- サービス プロファイルの iSCSI vNIC の設定。
- vNIC/vHBA 配置の作成/変更/削除。
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定。
- インバンド CIMC IP 接続の設定。
- LAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイルの vNIC の設定と vNIC での VLAN の追加/削除。
- iSCSI ブート パラメータの設定。

### サービス プロファイルのネットワーク ポリシー (ls-server-policy)

この特権は、サービス プロファイルの vNIC に適用されるネットワーク ポリシーおよびネットワーク 要素の設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定。
- サービス プロファイルのダイナミック vNIC ポリシーの作成/変更/削除。
- ファブリック インターコネクタでのイーサネット サーバポートの設定。
- VMQ ポリシーの設定。
- サービス プロファイル内でのサービス プロファイルのダイナミック vNIC の作成/変更/削除。
- IP アドレスのプールの設定。
- ネットワーク制御ポリシーの作成/変更/削除。
- vNIC/vHBA 配置の作成/変更/削除。
- 仮想 MAC アドレスの有効な範囲の指定。
- MAC アドレスのプールの設定。

### サービス プロファイル QoS ポリシー (ls-qos-policy)

サービス プロファイルの QoS ポリシー

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- QoS レート制限ポリシーとフロー制御ポリシーの作成/変更/削除。

#### サービス プロファイル セキュリティ (ls-security)

この特権は、IPMI ポリシーの設定をユーザに許可します。

#### サービス プロファイル セキュリティ ポリシー (ls-security-policy)

この特権は、IPMI ポリシーの設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- IPMI ユーザと IPMI 認証プロファイルの設定。

#### サービス プロファイル サーバ (ls-server)

この特権は、サービス プロファイル ポリシーの設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- vNIC が明示的に定義されていない場合の vNIC の動作ポリシーの設定。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- サービス プロファイル内で vNIC と vHBA が明示的に定義されていない場合に vNIC/vHBA をハードウェアから継承するかどうかの指定。
- FC グループ テンプレートの設定。
- サービス プロファイル/テンプレートの作成/変更/削除。サービス プロファイルへのポリシーの割り当て。サービス プロファイルの保留中タスクの確認。
- サービス プロファイルの BIOS ポリシーの設定。
- サービス プロファイルのメンテナンス ポリシーの作成/変更/削除。
- サービス プロファイルへのストレージプロファイルの割り当て。
- サービス プロファイルの iSCSI vNIC の設定。
- LAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイルの vNIC の設定と vNIC での VLAN の追加/削除。
- サービス プロファイルの vNIC/vHBA 配置の設定。
- ストレージプロファイルの設定。サービス プロファイルへのストレージプロファイルの割り当て。
- ローカルストレージポリシー (ディスクと LUN) の作成/変更/削除。

- ローカル ディスク、ローカル LUN、およびリモート LUN でのメンテナンス タスクの実行。
- SAN 接続ポリシーの設定。サービス プロファイルの vHBA の設定と、vHBA での VSAN の追加/削除。
- vHBA が明示的に定義されていない場合の vHBA の動作ポリシーの設定。
- サービス プロファイルの関連付けと関連付け解除。
- スケジュールの設定。スケジュールを使用して、将来に一度だけ実行するタスクまたは定期的に実行するタスクをトリガーできます。
- VMQ ポリシーの設定。
- サービス プロファイル内でのサービス プロファイルのダイナミック vNIC の作成/変更/削除。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディア ポリシーの設定。
- 電源ポリシーと電源配置の設定。
- インバンド CIMC IP 接続の設定。
- iSCSI ブート パラメータの設定。
- サービス プロファイルの vNIC ストレージ イニシエータ autoconfig ポリシーの設定。

#### サービス プロファイルのサーバ操作 (ls-server-oper)

この特権は、サービス プロファイルの電源状態の制御をユーザに許可します。

##### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サービス プロファイルの電源状態の制御。

#### サービス プロファイルのサーバポリシー (ls-server-policy)

この特権は、サービス プロファイルの電源状態の制御、サービス プロファイルの関連付け/関連付け解除、サーバ関連ポリシーの設定をユーザに許可します。

##### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サーバ関連ポリシー（メンテナンス、BIOS）の作成/変更/削除。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- イーサネット アダプタ ポリシー（イーサネットと iSCSI）の作成/変更/削除。
- FC アダプタ ポリシーの作成/変更/削除。

- サービス プロファイルの関連付けと関連付け解除。
- サービス プロファイルの電源状態の制御。
- 管理ファームウェア パッケージの作成/変更/削除。この機能は廃止されました。
- DIMM ブラック リスト ポリシーの設定。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディア ポリシーの設定。
- 電源ポリシーと電源配置の設定。
- vNIC/vHBA 配置の作成/変更/削除。
- サービス プロファイルのブート ポリシーの設定。
- iSCSI 認証プロファイルの設定。
- サービス プロファイルの vNIC ストレージ イニシエータ `autoconfig` ポリシーの設定。

### サービス プロファイル ストレージ (ls-storage)

この特権は、サービス プロファイル vHBA に適用されるストレージ ポリシーおよびストレージ要素の設定をユーザに許可します。サービス プロファイルに影響する他のストレージ要素を設定することもできます。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- vHBA イニシエータ グループの設定。
- 仮想 WWN アドレスの有効な範囲の設定。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- ストレージ プロファイルの設定。サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- ローカル ストレージ ポリシー (ディスクと LUN) の作成/変更/削除。
- ローカル ディスク、ローカル LUN、およびリモート LUN でのメンテナンス タスクの実行。
- FC アダプタ ポリシーの作成/変更/削除。
- FC ゾーンのラベルの設定。
- FC グループ テンプレートの設定。
- vHBA が明示的に定義されていない場合の vHBA の動作ポリシーの設定。
- サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- サービス プロファイルの iSCSI vNIC の設定。

- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディア ポリシーの設定。
- vHBA イニシエータ グループの FC ストレージ可視性の設定。
- ストレージ接続ポリシーの作成/変更/削除。
- iSCSI ブート パラメータの設定。
- UUID の有効な範囲の設定。
- サービス プロファイルの vNIC ストレージ イニシエータ autoconfig ポリシーの設定。

### サービス プロファイル ストレージ ポリシー (ls-storage-policy)

この特権は、サービス プロファイル vHBA に適用されるストレージ ポリシーおよびストレージ要素の設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- WWN アドレスのプールの設定。
- 仮想 WWN アドレスの有効な範囲の設定。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディアの設定。
- ストレージ プロファイルの設定。サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- ローカル ストレージ ポリシー (ディスクと LUN) の作成/変更/削除。
- FC グループ テンプレートの設定。
- サービス プロファイル内のストレージ接続の設定。
- サービス プロファイルへのストレージ プロファイルの割り当て。
- IQN アドレスのプールの設定 (iSCSI の場合)。
- サービス プロファイルのスクリプト処理可能な仮想メディア ポリシーの設定。
- vNIC/vHBA 配置の作成/変更/削除。
- ストレージ接続ポリシーの作成/変更/削除。
- サービス プロファイルのブート ポリシーの設定。
- UUID の有効な範囲の設定。
- サービス プロファイルの vNIC ストレージ イニシエータ autoconfig ポリシーの設定。

### 操作 (operations)

この特権は、SEL バックアップ操作などのメンテナンス アクティビティの実行、Call Home、Syslog、およびログレベルなどのシステムレベルのポリシーの設定、テクニカルサポートファイルの作成をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 障害の確認。
- カタログ パックの設定による、使用するカタログの指定。
- 設定、ファームウェア、およびモニタリングのポリシーがローカルで解決されるか、または UCS Central で解決されるかの設定。
- コア ファイルのエクスポート ポリシーの設定。コア ファイルのダウンロード。
- SEL ログ ファイルの消去またはバックアップ (FEX、IO モジュール、CIMC) 。SEL ログ ポリシーの設定。
- 統計情報収集ポリシーの設定。
- 統計情報しきい値ポリシーの作成/変更/削除。
- Syslog 機能の設定。
- ファブリック インターコネクタでのデバッグ ログ ファイルのログ レベルの設定。
- ログ ファイルのエクスポート ポリシーの設定。ログ ファイルのエクスポート。
- テクニカル サポート ファイルの生成およびダウンロード。

### 組織管理 (org-management)

この特権は、組織階層の組織の設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 組織の作成/変更/削除。

### サーバ機器 (pn-equipment)

この特権は、電源装置の冗長性ポリシーの設定と、ネットワークアダプタの電源状態の制御をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- ネットワーク アダプタの電源状態の制御。

- 電源装置の冗長性ポリシーの設定。PSU の冗長性ポリシーを UCS Central を介して解決できるかどうかの設定。

### サーバメンテナンス (pn-maintenance)

この特権は、サーバの確認応答、ロケータ LED の設定、サーバの解放などの、物理サーバのメンテナンス操作の実行をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- ブレードサーバおよびラックサーバの確認、使用停止、再稼働、および回復。
- 診断の設定。
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定。
- ファブリック インターコネクタまたは IO モジュールのイーサネット ポートのイネーブル化/ディセーブル化。ポート ラベルの設定。
- ブラックリストに登録されている DIMM のマッピングからの除外のイネーブル化/ディセーブル化。サーバ DIMM エラーのリセット。
- サービス プロファイルの電源状態の制御。
- サーバメンテナンス操作の実行: CIMC のリセット、KVM サーバのリセット、CMOS のリセット、診断割り込みの実行、サーバのリセット  
ブレードサーバおよびラックサーバのラベルの設定。
- シャーシおよび IO モジュールの確認。シャーシ ラベルとシャーシ ID の設定。
- サーバアダプタのイーサネット/FC/iSCSI ポートおよびポート チャネルのイネーブル化/ディセーブル化。ポートまたはポート チャネル ラベルの設定。
- ロケータ、インジケータ、ビーコン、およびヘルス LED の設定。

### サーバポリシー (pn-policy)

この特権は、サーバ関連ポリシーの設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- サーバ/シャーシ ディスカバリ、確認応答および接続のポリシーの設定。ブレード継承と自動設定ポリシーの設定。
- サーバメンテナンス操作の実行: CIMC のリセット、KVM サーバのリセット、CMOS のリセット、診断割り込みの実行、サーバのリセット  
ブレードサーバおよびラックサーバのラベルの設定。
- 診断の実行。

- シャーシおよび IO モジュールの確認。シャーシ ラベルとシャーシ ID の設定。
- ネットワーク アダプタの電源状態の制御。
- サーバプール、サーバプール ポリシー、およびサーバプールの資格ポリシーの設定。
- 電源装置の冗長性ポリシーの設定。PSU の冗長性ポリシーを UCS Central を介して解決できるかどうかの設定。
- サービス プロファイルの BIOS ポリシーの設定。
- 分散型仮想スイッチへのポート プロファイルの割り当て。
- UUID プールの設定。
- ブレードサーバおよびラックサーバの確認、使用停止、再稼働、および回復。
- IO モジュールおよび FEX のリセット。IO モジュール/FEX ラベルの設定。
- サービス プロファイルのディスクおよび BIOS スクラブ ポリシーの設定。
- ブラックリストに登録されている DIMM のマッピングからの除外のイネーブル化/ディセーブル化。サーバ DIMM エラーのリセット。
- サービス プロファイルの電源状態の制御。
- VMware vCenter の接続、データセンター、フォルダ、スイッチの設定。
- サーバ/シャーシ ディスカバリ ポリシーを UCS Central を介して解決できるかどうかの設定。
- DIMM ブラック リスト ポリシーの設定。
- VMware vCenter 暗号キーの設定。
- 仮想マシンおよび仮想マシンの vNIC 保持ポリシーの設定。
- ロケータ、インジケータ、ビーコン、およびヘルス LED の設定。

#### サーバセキュリティ (pn-security)

この特権は、現在使用されていません。

#### 電源管理 (power-mgmt)

この特権は、電力グループ、電力バジェット、および電源ポリシーの設定をユーザに許可します。

#### この特権に許可されるタスク

この特権を持つユーザは、次のタスクを実行できます。

- 電力グループ、電力バジェット、および電源ポリシーの設定。



## 第 3 章

# 廃止された権限

---

- [廃止された権限 \(19 ページ\)](#)

## 廃止された権限

現在、次の権限は Cisco UCS Manager では使用されておらず、廃止されています。

- pod-config
- pod-policy
- pod-security
- pod-qos
- ext-san-security
- ls-qos
- ls-ext-access





## 第 4 章

# アップグレードとダウングレード

- [アップグレードとダウングレード](#) (21 ページ)

## アップグレードとダウングレード

ここでは、Cisco UCS リリース 4.0 へのアップグレードまたはダウングレードが与える、このリリースで導入された新しいロールと特権への影響について説明します。

### アップグレードによるロールおよび権限への影響

Cisco UCS Manager を以前のリリースから Cisco UCS 4.0 へアップグレードすると、`server-compute` ロールが Cisco UCS Manager のデフォルト ロールのリストに追加されます。デフォルトで、次の特権が `server-compute` ロールに割り当てられます。

- サービス プロファイルの計算 (`ls-compute`)
- サービス プロファイルのサーバ操作 (`ls-server-oper`)
- サービス プロファイルのサーバ ポリシー (`ls-server-policy`)

次の新しい特権が、新規または既存のロールに追加できる特権リストに追加されます。

- 組織管理 (`org-management`)
- サービス プロファイルの計算 (`ls-compute`)

### ダウングレードによる新しいロールへの影響

Cisco UCS Manager を Cisco UCS リリース 4.0 から以前のリリースにダウングレードする場合は、次のことが起こります。

- `server-compute` ロールに変更を加えていない場合、そのロールは削除され、ダウングレードされた Cisco UCS Manager で使用できなくなります。このロールを持つすべてのユーザに、読み取り専用の特権が割り当てられます。

- 特権を追加または削除して `server-compute` ロールをカスタマイズした場合、`server-compute` ロールはダウングレードされた Cisco UCS Manager に残り、ロールに追加された特権を保持します。
- `server-compute` ロールに、Cisco UCS リリース 4.0 で追加された特権のいずれかが含まれている場合、これらの特権はダウングレード時にロールから削除されます。

#### ダウングレードによる新しい権限を割り当てられたユーザへの影響

Cisco UCS リリース 4.0 から以前のリリースに Cisco UCS Manager をダウングレードする場合、新しい特権はダウングレードされた Cisco UCS Manager では使用できません。新しい特権を含むロールが割り当てられたユーザには、次のことが起こります。

- ロールに以前のリリースで使用可能なその他の特権が含まれている場合、ロールおよびユーザにはそれらの特権が保持されます。
- ロールに以前のリリースで使用可能なその他の特権が含まれていない場合、ロールおよびユーザには読み取り専用の特権が割り当てられます。

#### ダウングレード後に Cisco UCS リリース 4.0 へアップグレードした場合の影響

Cisco UCS Manager を Cisco UCS リリース 4.0 をダウングレードした後に、アップグレードして Cisco UCS リリース 3.2 に戻す場合、新しいロールまたは特権が割り当てられていたユーザには次のことが起こります。

- `server-compute` ロールがダウングレード中に削除された場合、ユーザは読み取り専用の特権を保持します。ユーザに `server-compute` ロールを再割り当てする必要があります。
- `server-compute` ロールがダウングレード中に削除されなかった場合、ユーザは以前のリリースからの特権を保持します。ただし、そのロールにはサービス プロファイルの計算 (`ls-compute`) 権限が再割り当てされません。`server-compute` ロールにその特権を手動で割り当てる必要があります。`server-compute` ロールに割り当てられている他の特権はすべて保持されます。
- サービス プロファイルの計算 (`ls-compute`) または組織管理 (`org-management`) のいずれかでユーザにカスタム ロールを割り当てた場合、ユーザは読み取り専用権限を保持します。カスタム ロールに手動で新しい特権を割り当てる必要があります。



## 第 5 章

### 関連資料

---

- [関連資料 \(23 ページ\)](#)

### 関連資料

詳細については、『[Cisco UCS Documentation Roadmap](#)』から関連資料を参照できます。

#### マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、サービス リクエストの送信方法、その他の情報の収集方法については、<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>にある「What's New in Cisco Product Documentation」を参照してください。

『What's New in Cisco Product Documentation』は、シスコの新規および改訂版の技術ドキュメンテーションの一覧も示し、RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

#### 商標

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. シスコの商標の一覧については、[www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks) をご覧ください。掲載されている第三者の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語は、シスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。© 2012-2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

